

『日本認知言語学会予稿集』執筆規定（2024年版）

当学会では、発表を行う際に用いるハンドアウト集（資料集）として『予稿集（Conference Handbook）』を作成しております。全国大会で登壇される方は、下記の要領をご参照の上、『予稿集』の執筆と提出をお願いいたします。なお、第19回大会からPDFファイルの『予稿集』を事前に当学会のホームページ上に掲載し、これまでのように紙媒体（冊子）では配布しないことになっておりますので、ご注意ください。

【掲載箇所】

- p.2 「研究発表・招聘研究発表」（本規定2ページを参照してください）
- p.3 「ポスターセッション」（本規定3ページを参照してください）
- p.4 「ワークショップ」（本規定4ページを参照してください）
- p.5 「シンポジウム」（本規定5ページを参照してください）

※ 注意事項

全国大会の発表は、査読委員会による選考を経て、採択者のみが認められております。

発表で用いる資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて『予稿集』の原稿に含めるようにして下さい。当日の追加資料の配布は認められません。

本予稿集は電子媒体にて公開されます。なお、執筆にあたっては、正当な範囲を超える引用である場合には、著作権等に、より一層ご配慮ください。特に他者が権利を有する図表等を使用する場合には、必要に応じ、権者から許諾を得る等の権利処理を行うよう、お願ひ致します。

【研究発表・招聘研究発表】

①執筆要領

- 1) A4 判 (210×297) を縦置きした上で、横書きすること。余白は上 20mm、下 30mm、左右 20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1 枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 枚数は 4 ページ以内を厳守。
- 4) ファイルの形式は PDF を原則とする。

②提出方法

- 1) メールに原稿を添付し、jclahandout@yahoo.co.jp へ送信する。
- 2) メールの件名は「JCLA 予稿集研究発表（メール送信者の氏名）」とする。
- 3) PDF ファイルのファイル名はアルファベットで「発表者氏名 JCLA25」とする（例：「YAMADATaro JCLA25」）。

* 注意事項

- 1) 提出締め切りは、7月 24 日水曜日（必着・締切厳守）。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先：jclahandout@yahoo.co.jp（古牧久典）

【ポスターセッション】

①執筆要領

- 1) A4 判 (210×297) を縦置きした上で、横書きすること。余白は上 20mm、下 30mm、左右 20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1 枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 枚数は 1 ページ以内を厳守。
- 4) ファイルの形式は PDF を原則とする。

②提出方法

- 1) メールに原稿を添付し、jclahandout@yahoo.co.jp へ送信する。
- 2) メールの件名は「JCLA 予稿集ポスター（メール送信者の氏名）」とする。
- 3) PDF ファイルのファイル名はアルファベットで「発表者氏名 JCLA25」とする（例：「YAMADATaro JCLA25」）。

* 注意事項

- 1) 提出締め切りは、7月 24 日水曜日(必着・締切厳守)。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先 : jclahandout@yahoo.co.jp (古牧久典)

【ワークショップ】

①執筆要領

- 1) A4 判 (210×297) を縦置きした上で、横書きすること。余白は上 20mm、下 30mm、左右 20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1 枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 原稿の枚数は、司会者用 1 枚（ワークショップ全体のテーマ、趣旨、構成などを書く）、発表者 1 人につきそれぞれ 4 枚までを厳守。（例：登壇者が 3 名の場合、司会 1 枚 + 3 名 × 4 枚 = 13 枚が最大枚数）
- 4) 司会者（代表者）が原稿を取りまとめ、司会者用ページを「1 ページ目」とし、それに続けて発表順に原稿を並べる。（司会者が発表者を兼ねるときは、司会者用ページと発表者用ページを別に作る。）
- 5) ファイルの形式は PDF を原則とする。

②提出方法

- 1) ワークショップの司会者（代表者）が一つの PDF ファイルに取りまとめた上で、メールに添付し、jclahandout@yahoo.co.jp へ送信する。
- 2) メールの件名は「JCLA 予稿集ワークショップ（メール送信者の氏名）」とする。
- 3) PDF ファイルのファイル名はアルファベットで「司会者（代表者） 氏名 JCLA25」とする（例：「YAMADATaro JCLA25」）。

* 注意事項

- 1) 提出締め切りは、7月 24 日水曜日（必着・締切厳守）。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先：jclahandout@yahoo.co.jp（古牧久典）

【シンポジウム】

①執筆要領

- 1) A4 判 (210×297) を縦置きした上で、横書きすること。余白は上 20mm、下 30mm、左右 20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1 枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 原稿の枚数は、司会者用 1~4 枚（全体のテーマ、趣旨、構成などを書く）、発表者 1 人につきそれぞれ 4 枚までとする。
- 4) 司会者（代表者）が原稿を取りまとめ、司会者用ページを「1 ページ目」とし、それに続けて発表順に原稿を並べる。（司会者が発表者を兼ねるときは、司会者用ページと発表者用ページを別に作る。）
- 5) ファイルの形式は PDF を原則とする。

②提出方法

- 1) シンポジウムの司会者（代表者）が一つの PDF ファイルに取りまとめた上で、メールに添付し、jclahandout@yahoo.co.jp へ送信する。
- 2) メールの件名は「JCLA 予稿集シンポジウム（メール送信者の氏名）」とする。
- 3) PDF ファイルのファイル名はアルファベットで「司会者（代表者） 氏名 JCLA25」とする（例：「YAMADATaro JCLA25」）。

* 注意事項

- 1) 提出締め切りは、7月 24 日水曜日(必着・締切厳守)。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先：jclahandout@yahoo.co.jp（古牧久典）